



2019年11月8日

各位

会社名 株式会社 E d u L a b

代表者名 代表取締役社長兼 CEO 高村 淳一

(コード番号：4427 東証マザーズ)

問合せ先 代表取締役副社長兼 CFO 関 伸彦

(TEL. 03-6625-7710)

大学入試における英語民間試験活用延期の影響と今期の業績見通しについて

2019年11月1日(金)、文部科学省より発表された2020年度の大学入試における英語の民間試験活用延期に関しまして、株主・投資家の皆様には多大なるご心配をおかけしております。当社は公益財団法人日本英語検定協会様と協力し、高いセキュリティレベルにある試験会場(「テストセンター」)の全国設置に向けた対応を進めてきており、引き続き大学入試改革をめぐる一連の動向を注視して参ります。

一方で、今後さらに英語教育の4技能化の流れは加速するとともに、英検を始めとしてCBT^(※)化のニーズは急速に高まりつつあります。それらの厳正な実施を可能とするテストセンター型受験に対する需要の増加が見込まれることから、当社グループはテストセンター事業を成長の柱の1つと位置付け、中長期的に取り組んで参ります。

なお、本日開示しました決算短信に記載の当期連結業績予想については、今回の文部科学省発表による影響を見込んでおります。

詳細につきましては、11月14日(木)に決算説明資料にてお知らせいたします。なお、同日に開催予定の決算説明会については動画を当社ホームページ上に掲載する予定です。

(※) CBT: Computer Based Testing; コンピュータを用いた試験評価システム

以上

(参考) 当期連結業績予想(2019年11月8日公表分)及び前期連結実績 (百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (2020年9月期)	8,450	1,800	1,570	1,110
前期連結実績 (2019年9月期)	6,272	1,462	1,190	787